

カリキュラム Curriculum	文学研究科MC		ナンバリング Numbering	
番号 Number	科目種別 / 学科目 Course title	転用科目 Substitute for		種別 Subject type
1013	西洋古典学 <Greek and Latin Classics>			講義
専攻 Major	担当教員 Instructor(s)		開講期 Semester	開講時間帯 Day and time
西洋古典学	吉武 純夫(YOSHITAKE Sumio)		前期	火曜：3限
講義題目 Title	ギリシア・ローマ神話学(A)			
単位 Credit	2			
備考 Others				
履修条件 注意事項 Requirements for registration	ギリシア神話に関心があり、神話の意味を考える意欲があること。			
授業の目的 Purpose	<p>神話は、神々や英雄たちを主人公とした、荒唐無稽でありつつも何らかの真理を語る話であるのが通例である。ギリシア神話をいくつかのタイプに分けて、代表的なものを見てゆき、それぞれに込められた意味を理解する。</p> <p>A myth is usually a story that is extravagant but tells some truth. This course classifies Greek myths into several types and looks at the typical examples with a view to grasping the embedded meanings of them.</p>			
授業の内容 授業の方法 Content	<p>起源神話 オリンポス神たちの神話 英雄の神話 神話とは何か 家系の神話 場所の神話 ローマ時代のギリシア神話 ローマの神話 のうち、前期は から まで話を進める。</p>			
教科書 テキスト Textbooks	ブルフィンチ著、『ギリシア・ローマ神話』(岩波文庫)。 アポロドーロス著、『ギリシア神話』(岩波文庫)。			
参考書 References	<p>R.バクストン著、『ギリシア神話の世界』(東洋書林、2007)。 吉田・松村著、『神話学とは何か』(有斐閣新書、1987)。 西村賀子著、『ギリシア神話：神々と英雄に出会う』(中公新書、2005)。 B. グラツィオージ、『オリュポスの神々の歴史』(白水社、2017)。 これらの本は関心に応じて読んでください。</p>			
受講生の 自宅学習 Preparation and review	2冊の教科書の中の、前もって指定される神話を読み比べ、そこに何が読み取ることができるかをじっくり考えてくること。			
成績評価の 方法と基準 Evaluation	期末に課するレポートによる。神話を具体的に記述しその意味を的確に説明することができるかどうかを中心にみる。			
連絡方法 Contact information	電子メール：archaios@lit.nagoya-u.ac.jp			